

(社) 日本コンクリート工学会四国支部
第2回「フライアッシュコンクリートの耐久性評価研究委員会」 議事録 (案)

1. 日 時 : 平成 23 年 11 月 14 日 (月) 13:30~16:30
2. 場 所 : 徳島大学工学部建設棟 3F 大セミナー室
3. 出席者 : 上田委員長, 岩原, 牛尾, 岡崎, 唐渡, 高野, 長江, 橋本, 原田, 堀井, 松田, 三浦, 横井, 横手, 渡邊, 塚越の各委員, 石井 (オブザーバー) (敬称略, 順不同)

4. 配布資料 :

- 2-0 第2回「フライアッシュコンクリートの耐久性評価研究委員会」議事次第
- 2-1 フライアッシュコンクリートの耐久性評価研究委員会委員一覧
- 2-2 第1回「フライアッシュコンクリートの耐久性評価研究委員会」議事録 (案)
- 2-3-1 前回委員会の成果を踏まえた今後の検討について
- 2-3-2 各種学会等におけるフライアッシュのコンクリートへの利用に関する検討状況について
- 2-4 養生が FA コンクリートの耐久性に与える影響について
- 2-5 フライアッシュコンクリートの耐久性評価研究委員会資料
- 2-6 フライアッシュを細骨材の外割り使用したときのコンクリートに関する研究
- 2-7 フライアッシュコンクリートの耐久性評価研究委員会へのご提案

5. 議 事 :

(1) 委員長挨拶

上田委員長から, 第2回研究委員会開催にあたっての挨拶があった。

(2) 委員自己紹介

資料 2-1 により, 各委員から自己紹介があった。また, 発注者側からの委員として, 新たに委員 1 名, オブザーバー 1 名の参加が決まったことについて報告があった。

(3) 前回議事録の確認

上田委員長から, 資料 2-2 に基づいて, 前回議事録が通読され, 了承された。

(4) 話題提供 1 「前回 FA 関係委員会の成果を踏まえた今後の検討について」(高野委員)

高野委員から, 資料 2-3-1, 2-3-2 に基づいて, FA 普及への取組に関する提案があった。また, 他の学協会関係や他地域での FA 利用促進委員会の現状が説明された。

(5) 話題提供 2 「愛媛大学における FA コンクリートに関する検討について」(岡崎委員)

岡崎委員から, 資料 2-4 に基づいて, 養生が FA コンクリートの耐久性に与える影響に関する研究について説明があった。

(6) 委員会の活動方針について

① 堀井委員から, 資料 2-5 に基づいて, 廃棄資源のみ用いて作製したコンクリートに関する研究報告があった。

② 原田・横井委員らから, 資料 2-6 に基づいて, 石灰砕石と砂岩砕石の 2 種類の粗骨材を用いた場合における, FA 外割り置換が, コンクリートの性能におよぼす影響に関する研究報告があった。

③ 石井オブザーバーから, 資料 2-7 に基づいて, 文献調査, 前回 FA 委員会アンケート調査に対する本委員会での具体的な対応策, FA サイロの現状や, 発注者側の方からの話題提供の必要性などが挙げられた。

④ その他, フリーディスカッション中での話題, 意見や要望など。

1) 土木学会四国支部「フライアッシュを細骨材補充混和材として用いたコンクリートの施工指針 (案)」の内容を再検討し, 新たな観点を盛り込んだガイドラインの作成を行ってはどうか。

2) 高炉セメントに対して, プレミックス FA セメントが普及していない現状について検討が必要。

3) 累積計量の禁止などの JIS 規定が緩和されれば, FA 普及につながる可能性はある。

4) 前回の委員会で挙げられた 3 つの WG について,

・耐塩害性評価 WG は, FA の混和が物質透過性に与える影響など, 大きなくくりで検討する。

・FA コンクリートの応用・実用化技術 WG は, FA 混和が各種物性に与える影響を取り扱うとともに, 2 次製品への FA の混和などの利用拡大についても検討してはどうか。

・FA の普及検討 WG としては, 前回のアンケートで示された改善点などの意見に関して, どのような戦略, 考え方で進めてゆけばよいのか, できるだけ具体的な提案が必要。

(7) 今後の予定

・2012 年 1/17 (火) ~18 (水) にかけて, 橘湾火力発電所と阿南生コンの見学会を行う。

報告者 : 塚越
以 上